

議題(1) 令和8年度寒川町地域包括支援センター運営方針について	
委員意見	町回答
2.センターの目的で、地域住民によるサービスについて、複数の地域で行われ、また地域住民のサービス対象になれば誰でもが使える、かつ役場でも地域住民によるサービス内容や対象者を把握していれば良いが、一部地域限定の地域住民によるサービスならば包括の運営方針にはそぐわない。	「介護保険制度による公的サービスのみならず、自治体独自サービス等の社会資源を活用」に修正いたします。
北部地域の住民に対して、拠点を増やすのは良いが、周知をしっかりと行ってください。	民生委員協議会や自治会の定例会議での周知と広報誌やチラシ等の配布も併せて実施してまいります。
すべて了承します。	委員皆様のご知見を賜りながら、事業を進めてまいります。
良好、良いと思います。 北部地域にも相談窓口ができるのは良いです。	委員皆様のご知見を賜りながら、事業を進めてまいります。
地域包括ケアシステムを実施する中で、非常に大きな役割を負っていることと思いますが、各事業内容を見ますと、例年通りの指標になっており、何か工夫が必要でないかと思う。少子高齢化の波が人材不足や財源確保等非常に難しい中で、新たな視点で再考していくことが必要と思う。	現行の業務内容は法的根拠および地域の実情に基づき実施しておりますが、令和9年度からの次期計画策定に向け、国の指針や社会情勢の変化等を注視してまいります。
先日近所の80歳の男性が床から起き上がれないということで、緊急搬送されました。今回小動ふれあいセンターに相談室が開設されるとのことで、大変地域の皆さんから喜ばれています。私を感じたのは、近所に相談窓口が開催されても、高齢者が困ったことが発生したとき、どこに誰に相談を持ち込んだらいいのかかわからない孤独・孤立高齢者がたくさんいると思います。PR活動を更にすすめていただきたいと思います。	民生委員協議会や自治会の定例会議での周知と広報誌やチラシ等の配布も併せて実施してまいります。 また、独居高齢者への訪問においても周知してまいります。

第3回介護保険運営協議会委員意見・質問および町回答

<p>①相談拠点の拡充について (p2) 令和8年度より、相談拠点が2拠点から3拠点へ拡充され、北部地域の住民の利便性が高まり、より広く住民の支援が出来るようになったとのことが、今年度追加されておりました。今後の周知がどの様に行われるかによって利用度が変わってくるのではないかと思いますので、ぜひ相談拠点の認知度の向上への取組に積極的に取り組んでいただけたらと思います。</p> <p>②介護支援専門員に対する支援 (p3) 町の被保険者にサービスを提供する介護支援専門員のスキルには差があることが多いので、人材育成は重要だと思えます。支援をよろしく願います。</p> <p>③地域課題の抽出・分析・町への情報提供について (p4) 地域包括支援センターの重要な役割ですので、力を入れて実施していただきたいと思っております。</p>	<p>①民生委員協議会や自治会の定例会議での周知と広報誌やチラシ等の配布も併せて実施してまいります。</p> <p>②③委員皆様のご知見を賜りながら、事業を進めてまいります。</p>
<p>特にありません。 相談できる先が増える、自宅からの距離が近くなるのは良いことだと思います。 増えたことを今度、どう町民に周知していくか？が課題となりそうですね。</p>	<p>民生委員協議会や自治会の定例会議での周知と広報誌やチラシ等の配布も併せて実施してまいります。</p>

議題(2) 第9次寒川町高齢者保健福祉計画(介護保険事業計画)令和7年度上半期取り組み状況中間評価 について	
委員意見	町回答
<p>概ね計画どおり進んでいるので良い。 ただ、作業シートの計画値と実績値の差異の数値が所々違っている ので修正願います。 (端数処理の違いと思いますが、コピーを入れておきます。)</p>	<p>委員皆様のご知見を賜りながら、事業を進めてまいります。 作業シートにつきまして、修正いたします。</p>
<p>①評価は4で良いと思いますが、通いの場の新規の人員増を図る必要性が高い と思います。高齢者全般のフレイル予防であり固定化された人員では 広がり少ないので年度毎に変更した方が良いでしょう。 ②p14に記入されていますが、居場所となるより、そこから独立して 動いて欲しい。 ③p17避難行動要支援者支援事業の実際の動きは数字で把握されている のか。 ④地域支援事業の実績評価はどうか。</p>	<p>①新規参加者を増やすため気軽に参加できる機会である事、介護予防への興味を持ってもらう事の周知に努めます。 ②自立を促しつつ、孤立を防ぐ居場所づくりを継続できるよう努めてまいります。 ③対象者数、同意者数、不同意者数等は主管課で把握しています。 ④今回は、中間見直しがある事業の評価となります。</p>
<p>概ね、良好で推移できているのは良いです。</p>	<p>委員皆様のご知見を賜りながら、事業を進めてまいります。</p>
<p>下期に目標を達成できるとのことで、やや駆け込み感はありませんが、 了承します。</p>	<p>委員皆様のご知見を賜りながら、事業を進めてまいります。</p>
<p>様々な事業を通して、介護予防の推進を図っているが、過去3年間あまり 変化が見られない。各事業をみると、ほとんど委託かされた事業で行政 主体の事業が見えない。介護保険サービスの適切な運営としているが、 施設入居者割合が多いのではないと思う。保険料の一部は受益者負担で、 公費は税金でまかなっている状況で現状の在り方を含め、介護施策の 方向性を出すべきだと思う。</p>	<p>仕様に基づき、町が企画・管理する『行政主体』の事業です。委託先と 連携し町の施策方針が徹底されるよう監督しております。</p>
<p>①資料p15 3 高齢者の地域生活支援の充実(1)情報提供・相談体制の 充実について 「目標の評価方法」の2つ目の表は「独居高齢者訪問件数及び適切な 機関へ繋げた割合」となっておりますが、割合のみ記載されており、 件数の記載がありません。独居高齢者は全体で何人いるかもニーズ を知るために重要な指標になりますので、追記可能でしたら お願いします。 ②資料p19 3 高齢者の地域生活支援の充実(4)介護している家族の 支援ニーズについて 介護家族支援の具体的なニーズを明確して、今後の取り組みをされる のがよいように感じました。介護家族支援として家族介護教室・お むつ代助成以外にも家族の休養等の視点も必要ではないかと思 っております。</p>	<p>①追記いたします。 ②ご指摘の点を踏まえつつ、事業を進めてまいります。</p>

第3回介護保険運営協議会委員意見・質問および町回答

<p>高齢者への取り組みについて、今後益々重要な案件になります。7年度上半期の取り組みの実施状況は高く評価します。しかし、「避難行動支援者支援事業」の取り組みについては疑問を持たざるを得ません。災害大国の我が国においては時間が迫った緊急課題と思います。私は自治会に働きかけ住んでいる地域から一歩進める活動を実施したいと思います。最後に高齢介護課の皆さん、平素の活動・ご苦勞に厚く感謝いたします。</p>	<p>避難行動支援者支援事業につきましては、寒川町避難行動要支援者対策調整会議で検討し取り組んでまいります。</p>
<p>評価の実施、お疲れ様でした。評価の内容等については特に意見はございません。年度の中間評価なので、「未達」なのは致し方ないと思います。下半期に実施予定・到達見込みであるとの記載が多くありましたので、別紙でも結構ですので月別の実績と予定を見せていただけると、より理解が深まるかと思いました。</p>	<p>ご指摘の点を踏まえつつ、事業を引き続き進めてまいります。</p>
<p>議題(3) その他</p>	
<p>委員意見</p>	<p>町回答</p>
<p>人口減少社会に突入している現在、今後の介護保険制度は、どのような形になるのか、人材不足、財源不足等様々な課題に直面するのではと心配する。特に受益者負担の増大につながる財源問題は、大きな課題になると思う。</p>	<p>ご懸念の通り、人口減少と高齢化の同時進行は、自治体運営における最大の課題の一つです。介護保険制度の持続可能の確保に向け、国の方針を踏まえつつ、地域の実情に応じた給付と負担のあり方を継続的に検討してまいります。</p>
<p>事前にデータで送っていただけたことは、このWordにも入力ができるので大変ありがたいです。その後、送ってくださった「紙」ですが、長3封筒にこれだけの量を入れるのは大変だったかと思います。角2封筒で送っていただけると、書類も曲がることなく、上から順番に確認していくことができますので、ご検討いただけますと幸いです。</p>	<p>本来は角2封筒でお送りすべきところ、在庫不足のため長3封筒にて送付いたしました。資料を折る形となり誠に申し訳ございません。</p>